

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 12 日

静岡市長 殿

提出者

住 所 静岡市葵区川合三丁目25番25号

氏 名 NDS株式会社 静岡支店

執行役員 支店長 増田 光男

電話番号 054-262-6200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	NDS株式会社 静岡支店
事業場の所在地	静岡市葵区川合三丁目25番25号
計画期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

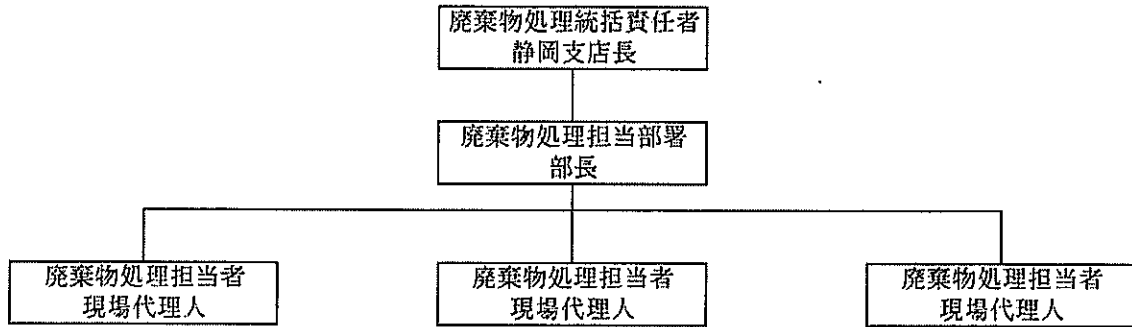
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	前年度元請完成工事高 10,276,890（千円）
③ 従業員数	181名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<div><div><発生源></div><div>工事施工現場</div><div><廃棄物></div><div>アスファルトガラ 他</div><div><処理・処分></div><div>中間処理 (破碎・再資源化)</div></div>

（日本産業規格 A列4番）



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別紙1の通り	
	排出量	※別紙1の通り	t
	（これまでに実施した取組） <ul style="list-style-type: none"> ・ 構造物取壊し作業時に、廃棄物への土砂等の混入をできるだけ少なくすること。 ・ 搬入資材は過剰材料ができるだけ少なくなるよう、現場を精査し出荷数量を的確に指示すること。 		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別紙1の通り	
	排出量	※別紙1の通り	t
	（今後実施する予定の取組） <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物発生量の少ない工法等の情報収集に努め、工事発注者に対して廃棄物発生量の少ない工法の選択について提案を行う。 		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 【がれき類】 工事施工現場において発生するがれき類には、土砂等の混入をできるだけ避けるよう作業手順・施工方法を工夫する。
② 計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 【建設混合廃棄物】 工事施工現場で収集した空缶、木くず等の廃棄物は、種類ごとに分別し廃棄物の量をできるだけ少なくする。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別紙2の通り	
	全処理委託量	※別紙2の通り	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物を分別、減量、再資源化できる中間処理業者に処理依頼する。 産業廃棄物を適正に最終処分できる処理業者に処理依頼する。 		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別紙2の通り	
	全処理委託量	※別紙2の通り	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弊社が排出する産業廃棄物の大部分を占める「アスファルトがら」「コンクリートがら」等のがれき類は、全て中間処理業者に処理委託し、再生土材資材として100%リサイクルされています。 ・ 工事現場から発生する建設混合廃棄物は、発生時に種類ごと分別し総量をできるだけ少なくします。 		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(別紙 1)

廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【令和5年度実績】

産業廃棄物の種類	総合排出量
アスコン	1518.590
ガラス・陶磁器くず	3.000
建設汚泥	94.715
コンクリートがら	1617.100
廃プラスチック類	32.970
混合（管理型含む）	191.404
混合（安定型のみ）	44.824
がれき類	5.994
伐採材・伐根材	39.850
木くず	0.000
金属くず	27.609
紙くず	6.060
石綿含有産業廃棄物	1.448
廃電池類	0.200
水銀使用廃棄物（蛍光灯）	0.090
合 計	3583.854

②計画

【令和6年度目標】

産業廃棄物の種類	排 出 量
アスコン	1,443.00t
ガラス・陶磁器くず	2.85t
建設汚泥	90.00t
コンクリートがら	1,536.00t
廃プラスチック類	31.00t
混合（管理型含む）	182.00t
混合（安定型のみ）	43.00t
がれき類	5.70t
伐採材・伐根材	38.00t
木くず	0.00t
金属くず	26.00t
紙くず	5.80t
石綿含有産業廃棄物	0.00t
廃電池類	0.10t
水銀使用廃棄物（蛍光灯）	0.07t
合 計	3,403.35t

(別紙 2)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状 【令和5年度 実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定業者	再生利用業者への	認定熱回収業者へ	左記以外の熱回収
		への処理委託量	処理委託量	の処理委託量	を行う業者への
アスコン	1518.590	88.500t	1,430.090t	0t	0t
ガラス・陶磁器くず	3.000	0.010t	2.990t	0t	0t
建設汚泥	94.715	12.720t	81.995t	0t	0t
コンクリートがら	1617.100	700.134t	916.966t	0t	0t
廃プラスチック類	32.970	6.265t	26.705t	0t	0t
混合（管理型含む）	191.404	75.912t	115.492t	0t	0t
混合（安定型のみ）	44.824	36.842t	7.982t	0t	0t
がれき類	5.994	0.000t	5.994t	0t	0t
伐採材・伐根材	39.850	9.130t	30.720t	0t	0t
木くず	0.000	0.000t	0.000t	0t	0t
金属くず	27.609	27.609t	0.000t	0t	0t
紙くず	6.060	0.000t	6.060t	0t	0t
石綿含有産業廃棄物	1.448	1.448t	0.000t	0t	0t
廃電池類	0.200	0.000t	0.200t	0t	0t
水銀使用廃棄物（蛍光灯）	0.090	0.050t	0.040t	0t	0t

② 計画 【令和6年度 目標】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定業者	再生利用業者への	認定熱回収業者へ	左記以外の熱回収
		への処理委託量	処理委託量	の処理委託量	を行う業者への
アスコン	1,443.00t	84.00t	1,359.000t	0t	0t
ガラス・陶磁器くず	2.85t	1.00t	1.850t	0t	0t
建設汚泥	90.00t	12.00t	78.000t	0t	0t
コンクリートがら	1,536.00t	665.00t	871.000t	0t	0t
廃プラスチック類	31.00t	6.00t	25.000t	0t	0t
混合（管理型含む）	182.00t	72.00t	110.000t	0t	0t
混合（安定型のみ）	43.00t	35.00t	8.000t	0t	0t
がれき類	5.70t	2.50t	3.200t	0t	0t
伐採材・伐根材	38.00t	9.00t	29.000t	0t	0t
木くず	0.00t	0.00t	0.000t	0t	0t
金属くず	26.00t	26.00t	0.000t	0t	0t
紙くず	5.80t	2.80t	3.000t	0t	0t
石綿含有産業廃棄物	0.00t	0.00t	0.000t	0t	0t
廃電池類	0.10t	0.00t	0.100t	0t	0t
水銀使用廃棄物（蛍光灯）	0.07t	0.00t	0.070t	0t	0t